

教えて! 市川組合長

JAの自己改革について学び
地域農業を応援しよう



市川 耕一
代表理事組合長

当JAでは、地域に根差す協同組合として、組合員や地域の皆様の困りごとに向き合い、活動と事業の展開を通じて「地域になくてはならないJA」を目指しています。

組合員および地域の皆様の「ころ・からだ・くらし」の健康向上を目的に、「ウェルビーイング」の考え方を取り入れたさまざまな活動に取り組んでいます。

取り組み例

● ウォーキング大会

気軽に体を動かしながら、家族や仲間と交流できるイベント。地域の皆さまの「からだ」の健康づくりを支えるとともに、地域のつながりを育む機会として春と秋の年2回開催しています。



	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
春	43人	60人	73人
秋	105人	110人	—

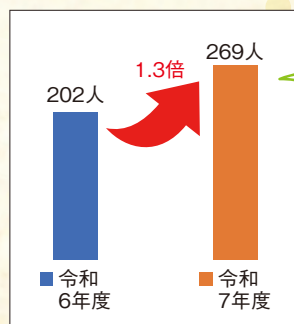
参加者は年々増加しており、特に秋の大会は毎年100人を超える参加者で賑わっています。

● ベジチェック®による健康チェック

手のひらをかざすだけで野菜の摂取量がわかる「ベジチェック®」は、手軽に健康を見直せるツールとして利用が広がっています。当JAではベジチェック®を活用し、その結果をもとにJA愛知厚生連の保健師がアドバイスを行っています。



ベジチェック®は豊明・東郷グリーンセンターに常設中!



今年度は男の料理教室へ導入し、ベジチェック®の体験者数は令和6年から1年でおよそ1.3倍に増えました。

その他にも組合員や地域の皆様のウェルビーイングの向上を目指し、さまざまな取り組みを進めています。



農業体験



料理教室



相談会

たくさんのご意見・ご要望をよろしくお願いいたします

各支店・店舗・センターにご意見箱とアンケート用紙を設置しています。
なお、ぐりんぶらざのクロスワードパズル応募はがきのご意見箱からのご応募いただけます。
ご意見箱からいただいたクロスワードパズル応募はがきの応募者は当選率アップ!!
皆様からの貴重なご意見・ご要望をたくさんお待ちしております。

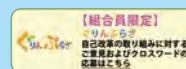


この箱を見つけてください!

JAあいち尾東の自己改革に対する
ご意見をお待ちしております。



<https://www.jaab.or.jp>



このボタンをクリック